令和3年度(2021年度)第1回
空知総合振興局管内幼児教育振興ネットワーク会議概要

空知教育局義務教育指導班　令和３年６月発行

令和３年（2021年）６月16日（水）、空知合同庁舎において、管内の各市町幼児教育施設担当及び学校教育担当の皆様等に御出席いただき、令和３年度（2021年度）第１回空知管内幼児教育振興ネットワーク会議を遠隔会議システム（Zoom）で開催しましたので、会議の概要についてお知らせします。

【概要】

本会議は、幼児教育振興基本方針の趣旨を踏まえ、保育者の資質・能力の向上や幼児教育施設と小学校等との連携・接続の一層の強化など、管内における幼児教育の課題の共有及び地域の実情に応じた効果的な取組の促進を目的として開催するものです。

はじめに、幼児教育振興に向けて、今年度の管内における重点的取組事項（①低学年児童と幼児を対象とした交通安全教室等の合同開催、②小学校に入学した児童の状況の報告又は参観の機会の設定、③教育委員会と福祉部局が一体となった幼小の引継ぎ体制の確立、④幼保連携による子育て推進の体制づくり）について確認いたしました。

続いて、幼児教育施設と小学校等のより一層の円滑な連携・接続に向けて、「幼小連携・接続のチェックシート」、「そだちのスタートシート」及び「空知管内年齢期で見る相談支援一覧『ちょっとひらいて』（相談先別）」等の資料に基づき、御参加の皆様と共通理解を図るとともに、美唄市教育委員会及び滝川市教育委員会における取組事例について実践を発表していただき、管内の幼児教育の充実に向けた取組の方向性について明確化を図りました。

【実践発表】

美唄市教育委員会指導室長　村　上　咲　枝　様

美唄市教育委員会では、保健福祉部局と連携し、幼児教育施設、小学校及び関係機関との合同引き継ぎ会の実施や特別な教育的支援が必要な園児に関わる情報共有を行う機会を設定するなど、小学校への円滑な接続に向けた取組を推進しています。

滝川市教育委員会教育総務課主査　佐　藤　憲　弘　様

滝川市教育委員会では、異校種間で授業参観の機会や協議を設定し、幼児教育施設と小学校の各段階で取り組むべき課題を共有し、相互の指導の改善・充実を図ったり、小学校入学に係る合同引継ぎ会を実施し、必要な情報を交換したりするなどして円滑な接続を図っています。

【実践発表に対する感想等】

拓殖大学北海道短期大学教授　山　田　克　巳　様

小学校等と幼児教育施設の教員が、相互に授業参観する機会を大切にしてほしい。そのため、現状を確認し、コロナ禍においても、このような機会を大切にし、各関係機関等が一体となった取組を進めていくことが幼児教育の振興につながっていくと感じました。

岩見沢めぐみ幼稚園副園長　岸　　めぐみ　様

美唄市教育委員会及び滝川市教育委員会の実践については、当園においても参考としていきたい。相互の授業参観の機会、幼児教育施設と小学校等が相互理解を深めていくことが、改めて大切であると感じました。

【確認事項】

本会議のまとめでは、空知教育局福田教育支援課長から、幼児教育の質の向上に向けた各市町教育委員会と保健福祉部局との一層の連携強化や、幼児教育施設と小学校との連携・接続の充実に向けた取組の推進について説明するとともに、今後、各機関等で重点的に取り組む事項について、地域や学校等の実態に応じて取組を推進していただき、第２回の本会議（12 月開催予定）において、取組の具体的な内容について共有する予定であることをお知らせし、閉会しました。